

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信 特化型	
信託期間	2025年7月14日まで（2015年8月21日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）毎月決算型	アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）受益証券およびマネー・プール マザーファンド受益証券
	アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）	シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等
	マネー・プールマザーファンド	わが国の公社債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行い、安定したインカムゲインの確保と値上がり益の獲得を目指します。</li> <li>シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行い（以下、不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」といいます。）と、保有する原資産通貨について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。</li> </ul>	
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>投資信託証券（上記の受益証券をいいます。）への投資割合には制限を設けません。</li> <li>1発行体等あたりの当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。</li> </ul>	
分配方針	毎月13日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

- ◆当ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。  
 \*寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における1発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における1発行体あたりの構成比率を指します。
- ◆当ファンドは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場している不動産投資信託（リート）等に実質的に投資します。当ファンドの投資対象には支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

## 運用報告書（全体版）

# アジアリート戦略オープン （為替ヘッジあり）毎月決算型

愛称：アジアストリート

第39期（決算日：2019年2月13日）  
 第40期（決算日：2019年3月13日）  
 第41期（決算日：2019年4月15日）  
 第42期（決算日：2019年5月13日）  
 第43期（決算日：2019年6月13日）  
 第44期（決算日：2019年7月16日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）毎月決算型」は、去る7月16日に第44期の決算を行いましたので、法令に基づいて第39期～第44期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
 フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## ファンドマネージャーのコメント

当作成期（過去6ヵ月間）の運用で主眼においてポイントをご説明させていただきます。

配当利回りなどの面で相対的に投資妙味が高いと思われる銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

【第44期末における主なリート市場への投資比率と投資のポイント】

### ◎シンガポール 75.3%

シンガポール市場は、同国の優良オフィス不動産を中心に実物不動産市場の回復が確認できるほか、低金利環境の持続期待などを受けた利回り資産に対する買い需要が同市場をサポートする材料になるとみられます。実物不動産市場では、マリーナ・ベイ地区に所在する優良なオフィス不動産を中心に賃料は改善傾向にあり、多国籍企業からのテナント需要が旺盛であることや今後数年に予定されているオフィス不動産の供給量が限定的であることなどから需給バランスは安定的とみています。また、大手複合リートや大手オフィス・リートを中心に複数のリートが海外の不動産を取得する動きが確認でき、中長期的な配当成長維持を企図したポートフォリオ最適化の動きが高まりつつあります。引き続き、こうしたリートによる保有資産の拡大や業績成長に加え、配当利回りが先進国リート市場の中で相対的に高いことなどに注目しています。バリュエーションについては、過去平均と比べると依然として魅力的な水準にあるとみています。

(注) 上記の投資比率はアジア・リート・マスター・ファンド全体における対純資産比率です。

(注) 上記は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

### ◎香港 21.0%

香港市場は、米中貿易摩擦などを受けて一部でリスク回避の動きが強まる中、アジア・リート市場で時価総額最大級のリートを中心に堅調な動きとなりました。同リートが保有するショッピング・モールの顧客層の多くは、香港の地元住民であり、また、運用戦略として賃料の引き下げよりも物件の改修などを通じてテナントの需要を惹きつけてきたことなどから、小売り物件の稼働率は高水準を維持し、物件の賃貸収入も改善傾向です。また、同社は保有不動産の最適化を掲げ、相対的に競争力が劣る物件の売却資金を原資とした優良不動産の取得や、増配や自社株買い（自己投資口取得）などの株主還元策の強化を持続しており、足下では、賃料のプラス成長が相対的に期待できる中国の優良ショッピング・センターの取得を進めています。運用チームは、同社の運用戦略や経営陣に加え、安定的な業績を評価しつつも、直近で同社の投資口価格が大きく上昇したことなどから、バリュエーション面ではやや慎重にみています。



イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド  
エクイティ・インカム・チーム  
ポートフォリオ・マネジャー  
パーリー・ヤップ

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純総資産額
		税分配	み騰	期中率				
	円	分	金	騰落	%	%	%	百万円
15期(2017年2月13日)	10,955		20	2.5	—	—	99.0	255
16期(2017年3月13日)	10,709		20	△2.1	—	—	99.0	227
17期(2017年4月13日)	11,202		20	4.8	—	—	99.0	226
18期(2017年5月15日)	11,392		20	1.9	—	—	93.5	257
19期(2017年6月13日)	11,756		20	3.4	—	—	98.9	282
20期(2017年7月13日)	11,737		20	0.0	—	—	95.7	239
21期(2017年8月14日)	12,056		20	2.9	—	—	99.0	223
22期(2017年9月13日)	12,117		20	0.7	—	—	99.0	203
23期(2017年10月13日)	12,035		20	△0.5	—	—	99.0	158
24期(2017年11月13日)	12,408		20	3.3	—	—	99.0	141
25期(2017年12月13日)	12,720		20	2.7	—	—	99.0	135
26期(2018年1月15日)	12,941		20	1.9	—	—	99.0	137
27期(2018年2月13日)	12,053		20	△6.7	—	—	99.0	125
28期(2018年3月13日)	12,309		20	2.3	—	—	99.0	128
29期(2018年4月13日)	12,225		20	△0.5	—	—	99.0	124
30期(2018年5月14日)	12,227		20	0.2	—	—	99.0	124
31期(2018年6月13日)	12,154		20	△0.4	—	—	99.0	123
32期(2018年7月13日)	12,228		20	0.8	—	—	99.0	123
33期(2018年8月13日)	12,331		20	1.0	—	—	99.0	114
34期(2018年9月13日)	12,200		20	△0.9	—	—	99.0	113
35期(2018年10月15日)	11,659		20	△4.3	—	—	99.0	108
36期(2018年11月13日)	11,694		20	0.5	—	—	99.0	108
37期(2018年12月13日)	12,127		20	3.9	—	—	99.0	112
38期(2019年1月15日)	12,312		20	1.7	—	—	99.0	115
39期(2019年2月13日)	12,812		20	4.2	—	—	99.0	121
40期(2019年3月13日)	13,129		20	2.6	—	—	99.0	106
41期(2019年4月15日)	13,267		20	1.2	—	—	99.0	108
42期(2019年5月13日)	13,238		20	△0.1	—	—	99.0	108
43期(2019年6月13日)	13,587		20	2.8	—	—	99.0	71
44期(2019年7月16日)	14,004		20	3.2	—	—	99.0	73

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	投 資 信 託 券 率
			騰 落 率	騰 落 率						
第39期	(期 首) 2019年1月15日	円 12,312	% -	% -	% -	% -	% -	% -	% 99.0	% 99.0
	1月末	12,700	3.2	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2019年2月13日	12,832	4.2	-	-	-	-	-	99.0	99.0
第40期	(期 首) 2019年2月13日	12,812	-	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	2月末	12,975	1.3	-	-	-	-	-	89.7	89.7
	(期 末) 2019年3月13日	13,149	2.6	-	-	-	-	-	99.0	99.0
第41期	(期 首) 2019年3月13日	13,129	-	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	3月末	13,324	1.5	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2019年4月15日	13,287	1.2	-	-	-	-	-	99.0	99.0
第42期	(期 首) 2019年4月15日	13,267	-	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	4月末	13,153	△0.9	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2019年5月13日	13,258	△0.1	-	-	-	-	-	99.0	99.0
第43期	(期 首) 2019年5月13日	13,238	-	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	5月末	13,304	0.5	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2019年6月13日	13,607	2.8	-	-	-	-	-	99.0	99.0
第44期	(期 首) 2019年6月13日	13,587	-	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	6月末	13,897	2.3	-	-	-	-	-	99.0	99.0
	(期 末) 2019年7月16日	14,024	3.2	-	-	-	-	-	99.0	99.0

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

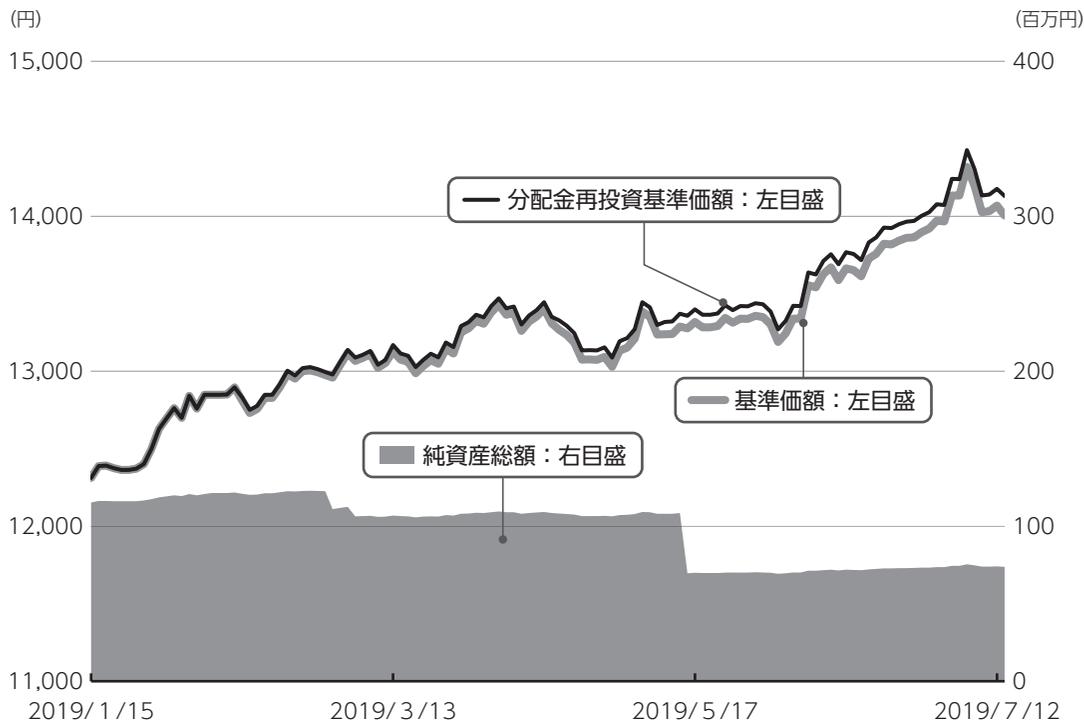
(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

# 運用経過

第39期～第44期：2019年1月16日～2019年7月16日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第 39 期 首	12,312円
第 44 期 末	14,004円
既払分配金	120円
騰 落 率	14.8%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

## 基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ14.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

## 基準価額の主な変動要因

### 上昇要因

世界的に長期金利が低下したことなどを背景に、香港やシンガポールのリートの価格が上昇したことが、基準価額のプラスに寄与しました。

個別銘柄では、安定的な業績や株主還元策が好感されたことなどから上昇した「LINK REIT（香港）」や、物流施設やビジネスパークなどの良好な事業環境に加え、海外の不動産取得を通じた外部成長期待の高まりなどから上昇した「ASCENDAS REAL ESTATE INV（シンガポール）」が、基準価額のプラスに寄与しました。

### 下落要因

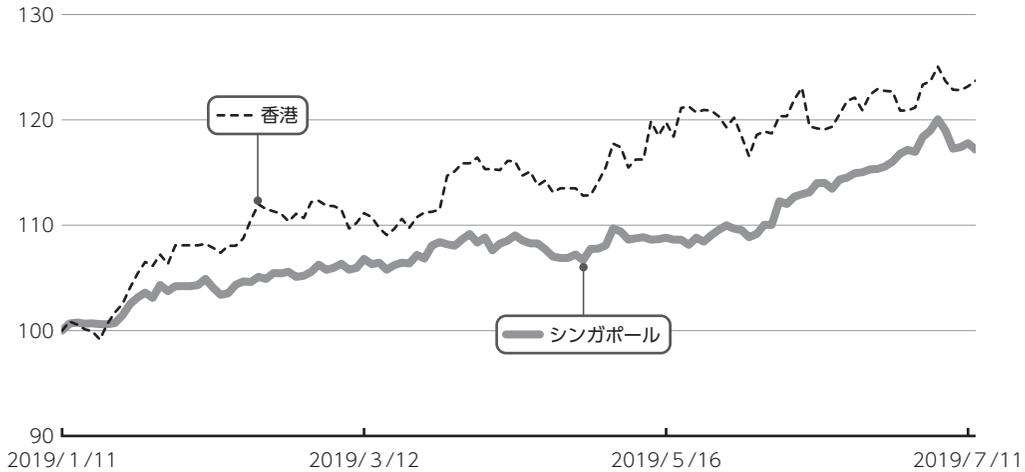
原資産通貨\*売り／円買いの為替ヘッジコスト（金利差相当分の費用）が、基準価額のマイナスに作用しました。

\*投資を行うリート等の通貨を「原資産通貨」といいます。以下同じ。

第39期～第44期：2019年1月16日～2019年7月16日

## 投資環境について

### アジア・リート市況の推移（当作成期首を100として指数化）



(注) グラフはS & PグローバルREIT指数のうち、上記2ヵ国・地域の各指数（現地通貨建配当込み）を使用しています。

(注) S & PグローバルREIT指数とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが有する各株価指数の採用銘柄の中から、原則として不動産投資信託（REIT）および同様の制度に基づく銘柄の浮動株修正時価総額に基づいて算出される指数です。同指数はS & Pダウ・ジョーンズ・インデックス（S & P DJI）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。S & P DJIは、同指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任を負いません。

(注) 現地日付ベースで記載しております。

### ▶ アジア・リート市況 アジア・リート市場は、当作成期間を通してみると上昇基調となりました。

シンガポール市場は、各国の中央銀行が緩和的な金融政策維持を示したことなどを背景に世界的に長期金利が低下し、利回り資産に対する買い需要が高まったことなどから上昇しました。また、優良オフィス用不動産市場を中心に同国の実物不動産市場が回復基調となり、大手リー

トなどの業績改善期待が高まったことなども好感されました。

香港市場は、米中貿易摩擦などを受けて株式市場が軟調な動きとなるなか良好な事業環境やディフェンシブ性などが好感され上昇しました。なかでも、不動産運用戦略や株主還元策の強化に対する期待感などが好感された、大手小売りリートの上昇が目立ちました。

### ▶ 国内短期金融市場

**無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移**

日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移し、足下ではマイナス0.07%

程度で推移しました。

日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。当作成期首に、短期国債の需給の引き締まりからマイナス0.28%まで低下していましたが、その後は徐々に上昇していき、足下はマイナス0.15%程度で推移しました。

## ▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）毎月決算型

当作成期を通じて、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行いました。

当作成期末においては、アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）を99.0%、マネー・プール マザーファンドを0.0%組み入れています。

### ▶ アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）

主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資しました。

国債利回りと比較して、配当利回りに妙

味があると判断した銘柄を中心に投資を行いました。

銘柄入替のポイントは以下の通りです。

#### 売買動向

LINK REIT（香港）：当該銘柄の投資口価格が上昇した結果、バリュエーション面で相対的に投資妙味が薄れたと判断し、一部売却を行いました。

MAPLETREE COMMERCIAL TRUST（シンガポール）：当該銘柄の投資口価格が上昇した結果、バリュエーション面で相対的に投資妙味が薄れたと判断し、一部売却を行いました。

保有する原資産通貨について、対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかりました。

## ▶ マネー・プール マザーファンド

わが国のコール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。

## ▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## ▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第39期 2019年1月16日～ 2019年2月13日	第40期 2019年2月14日～ 2019年3月13日	第41期 2019年3月14日～ 2019年4月15日	第42期 2019年4月16日～ 2019年5月13日	第43期 2019年5月14日～ 2019年6月13日	第44期 2019年6月14日～ 2019年7月16日
当期分配金 （対基準価額比率）	<b>20</b> (0.156%)	<b>20</b> (0.152%)	<b>20</b> (0.151%)	<b>20</b> (0.151%)	<b>20</b> (0.147%)	<b>20</b> (0.143%)
当期の収益	20	20	20	17	20	20
当期の収益以外	—	—	—	2	—	—
翌期繰越分配対象額	4,199	4,211	4,283	4,281	4,451	5,171

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

### ▶ アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）毎月決算型

引き続き、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行います。

### ▶ アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）

引き続き、主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資を行います。

保有する原資産通貨について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

ポートフォリオの構築にあたっては、市場価格が個別銘柄の適正価格を正しく反映していない結果生じている割安度合いなどを重視する方針です。

アジア・リート市場は、中国の景気動向がアジア経済やアジア・リート市場に与える影響に注視する必要があるものの、足下は米中貿易摩擦などを受けて世界景気への不透明感やリスク回避的な動きが強まる中、リート市場はディフェンシブ性や相対的に高い配当利回りなどに着目

した資金流入の高まりから買い優勢となっています。また、各国の中央銀行による金融政策が緩和的な姿勢を維持するとの見方や世界的な低金利環境が、実物不動産市場やリートの投資口価格を下支えする材料になるとみています。ここ数年でアジア・リート市場は相対的に大きく上昇した一方、リートが保有する不動産の資産価値も安定的にプラス成長を維持しており、国・地域別では、シンガポールのオフィスなどを保有するリート銘柄に投資妙味があるとみています。

シンガポールは、アジア経済の底堅い成長などを受けて国内経済の回復期待が高まっており、また、低金利環境の持続期待に加え、実物不動産市場の賃料や空室率の改善などが市場のサポート材料になるとみています。実物不動産市場は、優良オフィス不動産を中心にテナントの需要が底堅いことや、今後予定されている不動産の供給量が例年と比べて限定的であることなどから、不動産ファンダメンタルズは回復基調にあります。また、大手リートによる海外資産取得の動きも業績へのサポート材料となっています。引き続き、配当利回りの水準が国債利回りや他のグローバル・リート市場との比較で相対的に魅力的な水準にあるほか、時価総額が相対的に小さい銘柄に関しては

バリュエーション面で投資妙味があることなどに注目しています。

香港については、郊外に立地し生活必需品が取扱商品の中心である商業施設を主要投資対象とする銘柄を有望とみています。アジアの景気回復期待や決算発表などを背景に同市場のリート価格が相対的に大きく上昇した一方、保有不動産の資産価値上昇が確認でき、引き続き、賃料のプラス改定などを通じた業績成長に注目しています。

引き続き、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指した運用をすすめる方針です。

#### ▶ マネー・プール マザーファンド

物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

2019年1月16日～2019年7月16日

1万口当たりの費用明細

項目	第39期～第44期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	80	0.607	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
（投信会社）	(25)	(0.188)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(53)	(0.403)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	1	0.005	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.005)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	81	0.612	

作成期中の平均基準価額は、13,235円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

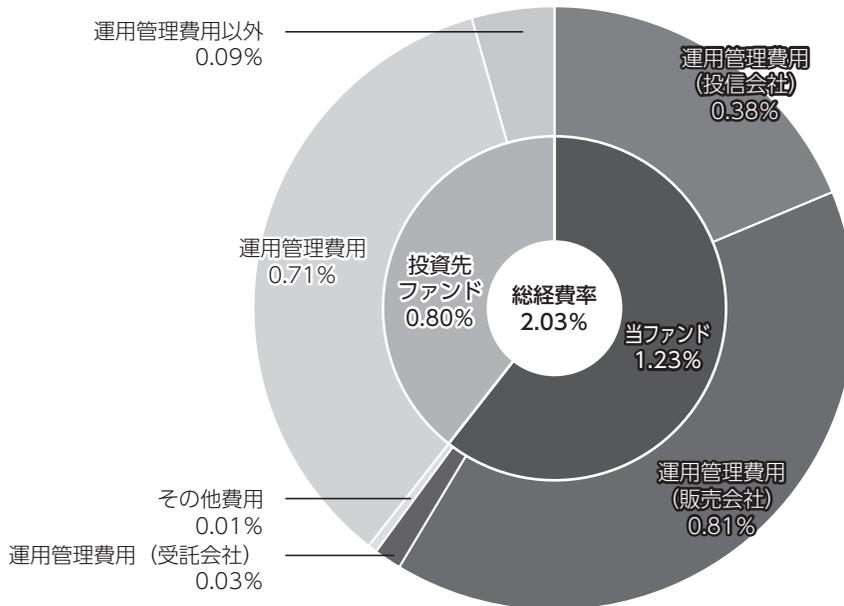
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.03%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	2.03
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.23
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.71
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.09

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年1月16日～2019年7月16日)

投資信託証券

銘柄		第39期～第44期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）	千口 13,600	千円 11,193	千口 71,935	千円 59,740

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2019年1月16日～2019年7月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年7月16日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第38期末	第44期末		
		口数	口数	評価額	比率
	アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）	千口 147,001	千口 88,666	千円 73,008	% 99.0
	合計	147,001	88,666	73,008	99.0

(注) 比率はアジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）毎月決算型の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		第38期末	第44期末	
		口数	口数	評価額
	マネー・プール マザーファンド	千口 9	千口 9	千円 9

○投資信託財産の構成

(2019年7月16日現在)

項 目	第44期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 73,008	% 98.6
マネー・プール マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	1,030	1.4
投資信託財産総額	74,047	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第39期末	第40期末	第41期末	第42期末	第43期末	第44期末
	2019年2月13日現在	2019年3月13日現在	2019年4月15日現在	2019年5月13日現在	2019年6月13日現在	2019年7月16日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	121,359,041	107,227,739	108,477,468	108,366,855	71,702,707	74,047,584
コール・ローン等	1,490,176	1,331,443	1,352,238	1,332,500	880,166	909,584
投資信託受益証券(評価額)	119,828,871	105,876,302	107,105,237	107,014,362	70,792,548	73,008,007
マネー・プール マザーファンド(評価額)	9,994	9,994	9,993	9,993	9,993	9,993
未収入金	30,000	10,000	10,000	10,000	20,000	120,000
(B) 負債	305,172	283,589	282,752	264,535	182,428	292,208
未払金	—	10,000	—	—	—	—
未払収益分配金	188,970	162,916	163,107	163,325	105,281	105,336
未払解約金	—	1,000	—	—	—	105,489
未払信託報酬	115,183	108,720	118,602	100,329	76,482	80,679
未払利息	2	—	2	1	1	1
その他未払費用	1,017	953	1,041	880	664	703
(C) 純資産総額(A-B)	121,053,869	106,944,150	108,194,716	108,102,320	71,520,279	73,755,376
元本	94,485,402	81,458,407	81,553,863	81,662,800	52,640,682	52,668,395
次期繰越損益金	26,568,467	25,485,743	26,640,853	26,439,520	18,879,597	21,086,981
(D) 受益権総口数	94,485,402口	81,458,407口	81,553,863口	81,662,800口	52,640,682口	52,668,395口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,812円	13,129円	13,267円	13,238円	13,587円	14,004円

○損益の状況

項 目	第39期	第40期	第41期	第42期	第43期	第44期
	2019年1月16日～ 2019年2月13日	2019年2月14日～ 2019年3月13日	2019年3月14日～ 2019年4月15日	2019年4月16日～ 2019年5月13日	2019年5月14日～ 2019年6月13日	2019年6月14日～ 2019年7月16日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	362,604	265,837	823,324	247,884	1,039,168	3,978,738
受取配当金	362,666	265,895	823,369	247,935	1,039,486	3,978,774
受取利息	—	1	—	—	—	—
支払利息	△ 62	△ 59	△ 45	△ 51	△ 318	△ 36
(B) 有価証券売買損益	4,644,667	2,585,668	585,236	△ 218,797	979,250	△ 1,596,930
売買益	5,653,127	4,052,904	1,664,496	154,522	1,947,840	957
売買損	△ 1,008,460	△ 1,467,236	△ 1,079,260	△ 373,319	△ 968,590	△ 1,597,887
(C) 信託報酬等	△ 186,194	△ 109,673	△ 119,643	△ 101,209	△ 77,146	△ 81,382
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,891,077	2,741,832	1,288,917	△ 72,122	1,941,272	2,300,426
(E) 前期繰越損益金	9,581,092	12,296,482	14,872,604	15,998,117	10,140,508	11,959,474
(F) 追加信託差損益金	12,285,268	10,610,345	10,642,439	10,676,850	6,903,098	6,932,417
(配当等相当額)	( 20,326,717)	( 17,547,813)	( 17,591,167)	( 17,638,169)	( 11,391,818)	( 11,421,375)
(売買損益相当額)	(△ 8,041,449)	(△ 6,937,468)	(△ 6,948,728)	(△ 6,961,319)	(△ 4,488,720)	(△ 4,488,958)
(G) 計(D+E+F)	26,757,437	25,648,659	26,803,960	26,602,845	18,984,878	21,192,317
(H) 収益分配金	△ 188,970	△ 162,916	△ 163,107	△ 163,325	△ 105,281	△ 105,336
次期繰越損益金(G+H)	26,568,467	25,485,743	26,640,853	26,439,520	18,879,597	21,086,981
追加信託差損益金	12,285,268	10,610,345	10,642,439	10,676,850	6,903,098	6,932,417
(配当等相当額)	( 20,326,717)	( 17,547,813)	( 17,591,167)	( 17,638,169)	( 11,391,818)	( 11,421,375)
(売買損益相当額)	(△ 8,041,449)	(△ 6,937,468)	(△ 6,948,728)	(△ 6,961,319)	(△ 4,488,720)	(△ 4,488,958)
分配準備積立金	19,356,863	16,757,125	17,344,264	17,327,292	12,041,239	15,816,142
繰越損益金	△ 5,073,664	△ 1,881,727	△ 1,345,850	△ 1,564,622	△ 64,740	△ 1,661,578

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 93,665,379円  
 作成期中追加設定元本額 1,375,979円  
 作成期中一部解約元本額 42,372,963円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1,4004円です。

②分配金の計算過程

項 目	2019年1月16日～ 2019年2月13日	2019年2月14日～ 2019年3月13日	2019年3月14日～ 2019年4月15日	2019年4月16日～ 2019年5月13日	2019年5月14日～ 2019年6月13日	2019年6月14日～ 2019年7月16日
費用控除後の配当等収益額	354,192円	255,615円	753,393円	146,675円	999,453円	3,897,356円
費用控除後・繰越欠損金繰戻後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	20,326,717円	17,547,813円	17,591,167円	17,638,169円	11,391,818円	11,421,375円
分配準備積立金額	19,191,641円	16,664,426円	16,753,978円	17,343,942円	11,147,067円	12,024,122円
当ファンドの分配対象収益額	39,872,550円	34,467,854円	35,098,538円	35,128,786円	23,538,338円	27,342,853円
1万口当たり収益分配対象額	4,219円	4,231円	4,303円	4,301円	4,471円	5,191円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金金額	188,970円	162,916円	163,107円	163,325円	105,281円	105,336円

## ○分配金のお知らせ

	第39期	第40期	第41期	第42期	第43期	第44期
1 万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

## 【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

## 〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）毎月決算型が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）
運用方針及び投資制限	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行います。 ・不動産投資信託（リート）等の組入比率は原則として高位を保ちます。</li> <li>2. シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行います（以下、投資先ファンドが投資を行う不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」ということがあります。）。アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）における為替取引は、原則として原資産通貨について原資産通貨売り／円買いの為替取引により対円で為替ヘッジを行います。</li> <li>3. 投資対象国・地域における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等の場合をいいます。）の発生を含む市況動向や資金動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。</li> <li>4. 1発行体等あたりの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。</li> </ol>
投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド (Eastspring Investments (Singapore) Limited)
信託期限	無期限
設 定 日	2013年9月20日
会 計 年 度 末	毎年8月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

「イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド」について  
イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッドは、1994年10月にシンガポールにおいて設立された運用会社です。グローバルに金融サービスを展開する英国ブルーデンシャル社のアジアにおける資産運用事業部門であるイーストスプリング・インベストメンツ・グループに所属しており、グループ内のアジア各国・地域の運用会社と連携して運用を行っています。

## アジア・リート・マスター・ファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

## 1. 損益計算書

(2018年8月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

## 投資収益

受取配当金（源泉徴収税控除後）	\$	51,097,910
<b>投資収益合計</b>		<b>51,097,910</b>

## 費用

運用受託報酬		6,016,990
会計処理および管理手数料		884,373
保管費用		745,109
通貨管理代行手数料		738,928
名義書換事務代行手数料		134,061
専門家報酬		42,094
立替諸経費支払		19,284
受託者報酬		11,405
支払利息		772
<b>費用合計</b>		<b>8,593,016</b>

**投資純利益** 42,504,894

## 実現および未実現損益：

## 実現損益：

投資有価証券	94,517,813
外国通貨取引および為替予約取引	(44,711,638)
<b>実現純損益</b>	<b>49,806,175</b>

## 未実現評価損益の純変動：

投資有価証券	(54,265,056)
外国通貨取引および為替予約取引	242,623
<b>未実現評価損益の純変動</b>	<b>(54,022,433)</b>

**実現および未実現損益（純額）** (4,216,258)

**運用による純資産の増減（純額）** \$ 38,288,636

(注) ( ) 内の金額は、マイナスの金額です。

## 2. 純資産変動計算書

(2018年8月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

## 運用による純資産の増減額:

投資純損益	\$	42,504,894
実現純損益		49,806,175
未実現評価損益の純変動		(54,022,433)
<b>運用による純資産の増減額</b>		<b>38,288,636</b>

分配額	(202,017,970)
ファンドユニットの取引による純資産の増減額	(329,408,492)
<b>純資産の増減額</b>	<b>(493,137,826)</b>

## 純資産

期首	1,276,636,486
期末	\$ 783,498,660

	IDRクラス	INRクラス	JPYクラス
<b>ファンドユニット取引</b>			
ユニット数			
発行	72,638,594	1,468,489,885	56,749,375
買戻し	461,446,627	27,373,699,188	163,727,379
償還	(1,530,955,063)	(74,071,649,771)	(1,399,877,662)
<b>ユニット増減数</b>	<b>(996,869,842)</b>	<b>(45,229,460,698)</b>	<b>(1,179,400,908)</b>
金額			
発行	\$ 512,548	\$ 9,745,642	\$ 407,796
買戻し	3,402,218	191,717,997	1,184,368
償還	(11,031,830)	(499,763,917)	(10,003,822)
<b>ファンドユニット取引による増減額</b>	<b>\$ (7,117,064)</b>	<b>\$ (298,300,278)</b>	<b>\$ (8,411,658)</b>

	Local Currency クラス	MYRクラス*
<b>ファンドユニット取引</b>		
ユニット数		
発行	130,523,944	3,845,356
買戻し	619,601,466	14,835,720
償還	(2,304,191,222)	(289,136,432)
<b>ユニット増減数</b>	<b>(1,554,065,812)</b>	<b>(270,455,356)</b>
金額		
発行	\$ 1,145,183	\$ 28,015
買戻し	5,604,072	109,315
償還	(20,340,916)	(2,125,161)
<b>ファンドユニット取引による増減額</b>	<b>\$ (13,591,661)</b>	<b>\$ (1,987,831)</b>

(注) ( ) 内の金額は、マイナスの金額です。

\* MYR Classは2018年2月23日に全額償還しました。

## 3. 投資明細表

(2018年8月31日現在)

(米ドルで表示)

投資口数	銘柄名	純資産比率	公正価値
	<b>COMMON STOCKS (97.4%)</b>		
	<b>HONG KONG (25.3%)</b>		
	<b>REITS* (25.3%)</b>		
29,574,000	Champion		\$ 21,740,878
30,744,000	Fortune		36,819,631
13,121,500	Link		130,731,861
23,101,000	Prosperity		9,241,695
			<u>198,534,065</u>
	<b>TOTAL HONG KONG (Cost \$169,876,558)</b>		<u>198,534,065</u>
	<b>MALAYSIA (1.4%)</b>		
	<b>REITS* (1.4%)</b>		
26,842,300	Pavilion		10,646,781
	<b>TOTAL MALAYSIA (Cost \$10,843,977)</b>		<u>10,646,781</u>
	<b>SINGAPORE (70.7%)</b>		
	<b>REITS* (70.7%)</b>		
34,775,186	Ascendas		69,547,834
37,446,216	Cache Logistics Trust		20,225,685
46,975,746	CapitaLand Commercial Trust		60,689,077
41,952,100	CapitaMall Trust		65,528,626
29,142,142	CapitaRetail China Trust		30,630,039
11,863,820	CDL Hospitality Trusts Class Miscella		13,508,674
18,370,139	ESR		7,039,395
7,761,300	Frasers Centrepoint Trust		13,029,444
40,537,360	Frasers Logistics & Industrial Trust		32,547,057
25,936,531	Keppel		22,527,990
35,940,482	Manulife US		29,830,600
34,994,970	Mapletree Commercial Trust		41,634,832
13,520,813	Mapletree Industrial Trust		19,639,004
53,577,300	Mapletree North Asia Commercial Trust		45,363,066
36,077,019	OUE Hospitality Trust Class Miscella		20,012,798
6,291,700	Parkway Life		12,307,402
36,417,300	Suntec		49,706,471
			<u>553,767,994</u>
	<b>TOTAL SINGAPORE (Cost \$539,380,942)</b>		<u>553,767,994</u>
	<b>TOTAL COMMON STOCKS (Cost \$720,101,477)</b>		<u>\$ 762,948,840</u>
	<b>TOTAL INVESTMENTS (Cost \$720,101,477)</b>	<b>97.4%</b>	<b>\$ 762,948,840</b>
	<b>CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES</b>	<b>2.6</b>	<b>20,549,820</b>
	<b>NET ASSETS</b>	<b>100.0%</b>	<b>\$ 783,498,660</b>

\* REITS — Real Estate Investment Trust

(2018年8月31日現在)

## IDRクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse AG	168,620	09/28/2018	USD	21,504	\$ -	\$ (13)	\$ (13)
HKD	Credit Suisse AG	529	09/28/2018	USD	67	-	-	0*
HKD	Credit Suisse AG	244,538	09/28/2018	USD	31,194	-	(27)	(27)
HKD	Credit Suisse AG	1,405	09/28/2018	USD	179	-	-	0*
HKD	Credit Suisse AG	2,821	09/28/2018	USD	360	-	-	0*
HKD	Credit Suisse AG	3,892	09/28/2018	USD	496	-	-	0*
IDR	Credit Suisse AG	199,806,372,871	09/28/2018	USD	13,587,085	-	(60,587)	(60,587)
SGD	Credit Suisse AG	117,388	09/28/2018	USD	86,095	-	(387)	(387)
SGD	Credit Suisse AG	1,353	09/28/2018	USD	993	-	(5)	(5)
SGD	Credit Suisse AG	254	09/28/2018	USD	186	-	(1)	(1)
SGD	Credit Suisse AG	675	09/28/2018	USD	495	-	(2)	(2)
SGD	Credit Suisse AG	80,731	09/28/2018	USD	59,352	-	(407)	(407)
SGD	Credit Suisse AG	1,875	09/28/2018	USD	1,370	-	(1)	(1)
USD	Brown Brothers							
USD	Harriman & Co.	134,624	09/28/2018	MYR	551,758	440	-	440
USD	Credit Suisse AG	717	09/28/2018	IDR	10,619,646	-	(2)	(2)
USD	Credit Suisse AG	1,439	09/28/2018	IDR	21,235,910	2	-	2
USD	Credit Suisse AG	124,776	09/28/2018	IDR	1,830,373,348	863	-	863
USD	Credit Suisse AG	1,986	09/28/2018	IDR	29,706,891	-	(26)	(26)
USD	Credit Suisse AG	270	09/28/2018	IDR	3,968,296	1	-	1
USD	Credit Suisse AG	9,375,089	09/28/2018	SGD	12,857,724	-	(12,756)	(12,756)
USD	Credit Suisse AG	3,396,771	09/28/2018	HKD	26,651,839	-	(124)	(124)
USD	Credit Suisse AG	86,018	09/28/2018	IDR	1,264,340,045	424	-	424
						\$ 1,730	\$ (74,338)	\$ (72,608)

## INRクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse AG	6,205,274	09/28/2018	USD	791,562	\$ -	\$ (672)	\$ (672)
HKD	Credit Suisse AG	3,776,308	09/28/2018	USD	481,600	-	(293)	(293)
HKD	Credit Suisse AG	4,053,141	09/28/2018	USD	516,889	-	(298)	(298)
HKD	Credit Suisse AG	2,458,759	09/28/2018	USD	313,583	-	(203)	(203)
HKD	Credit Suisse AG	3,309,771	09/28/2018	USD	422,200	-	(355)	(355)
HKD	Credit Suisse AG	3,687,837	09/28/2018	USD	470,341	-	(310)	(310)
INR	Credit Suisse AG	52,453,847,111	09/28/2018	USD	738,176,118	-	(655,809)	(655,809)
INR	Credit Suisse AG	52,542,978,342	09/28/2018	USD	746,296,478	-	(7,522,952)	(7,522,952)
SGD	Credit Suisse AG	2,978,774	09/28/2018	USD	2,184,711	-	(9,811)	(9,811)
SGD	Credit Suisse AG	1,947,743	09/28/2018	USD	1,426,614	-	(4,503)	(4,503)
SGD	Credit Suisse AG	1,808,013	09/28/2018	USD	1,329,215	-	(9,126)	(9,126)
SGD	Credit Suisse AG	706,543,956	09/28/2018	USD	514,944,570	926,293	-	926,293
SGD	Credit Suisse AG	1,769,120	09/28/2018	USD	1,298,141	-	(6,448)	(6,448)
SGD	Credit Suisse AG	1,586,194	09/28/2018	USD	1,165,271	-	(7,139)	(7,139)
USD	Brown Brothers							
USD	Harriman & Co.	7,308,163	09/28/2018	MYR	29,952,507	23,905	-	23,905
USD	Credit Suisse AG	2,067,557	09/28/2018	INR	147,111,026	-	(878)	(878)
USD	Credit Suisse AG	1,881,364	09/28/2018	INR	133,476,333	4,638	-	4,638
USD	Credit Suisse AG	186,574,119	09/28/2018	HKD	1,463,977,529	-	(16,314)	(16,314)
USD	Credit Suisse AG	746,296,478	09/28/2018	INR	52,542,978,342	7,522,951	-	7,522,951
USD	Credit Suisse AG	514,944,570	09/28/2018	SGD	706,543,956	-	(926,293)	(926,293)
USD	Credit Suisse AG	515,440,022	09/28/2018	SGD	705,359,567	433,920	-	433,920
USD	Credit Suisse AG	1,926,399	09/28/2018	INR	135,875,250	15,943	-	15,943
USD	Credit Suisse AG	1,688,799	09/28/2018	INR	118,725,234	19,479	-	19,479
USD	Credit Suisse AG	3,166,248	09/28/2018	INR	222,249,961	41,332	-	41,332
						\$ 8,988,461	\$ (9,161,404)	\$ (172,943)

(2018年8月31日現在)

## JPYクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse AG	2,645	09/28/2018	USD	337	\$ -	\$ -	0*
HKD	Credit Suisse AG	3,715	09/28/2018	USD	474	-	-	0*
HKD	Credit Suisse AG	181,088	09/28/2018	USD	23,094	-	(13)	(13)
HKD	Credit Suisse AG	312,621	09/28/2018	USD	39,879	-	(34)	(34)
HKD	Credit Suisse AG	176,910	09/28/2018	USD	22,562	-	(14)	(14)
JPY	Credit Suisse AG	1,601,575,329	09/28/2018	USD	14,430,709	35,900	-	35,900
JPY	Credit Suisse AG	49,928	09/28/2018	USD	450	1	-	1
SGD	Credit Suisse AG	87,022	09/28/2018	USD	63,739	-	(201)	(201)
SGD	Credit Suisse AG	1,790	09/28/2018	USD	1,308	-	(1)	(1)
SGD	Credit Suisse AG	1,269	09/28/2018	USD	931	-	(5)	(5)
SGD	Credit Suisse AG	150,070	09/28/2018	USD	110,066	-	(494)	(494)
SGD	Credit Suisse AG	84,700	09/28/2018	USD	62,270	-	(428)	(428)
USD	Brown Brothers							
USD	Harriman & Co.	142,490	09/28/2018	MYR	583,996	466	-	466
USD	Credit Suisse AG	112	09/28/2018	HKD	883	-	-	0*
USD	Credit Suisse AG	3,607,677	09/28/2018	HKD	28,308,098	-	(316)	(316)
USD	Credit Suisse AG	92,375	09/28/2018	JPY	10,278,151	-	(465)	(465)
USD	Credit Suisse AG	1,349	09/28/2018	JPY	150,491	-	(10)	(10)
USD	Credit Suisse AG	90,247	09/28/2018	JPY	10,018,535	-	(248)	(248)
USD	Credit Suisse AG	1,895	09/28/2018	JPY	210,175	-	(3)	(3)
USD	Credit Suisse AG	310	09/28/2018	SGD	423	1	-	1
USD	Credit Suisse AG	9,957,189	09/28/2018	SGD	13,662,037	-	(17,911)	(17,911)
USD	Credit Suisse AG	159,515	09/28/2018	JPY	17,721,710	-	(560)	(560)
						<u>\$ 36,368</u>	<u>\$ (20,703)</u>	<u>\$ 15,665</u>

\*Net Unrealized Gain/(Loss) is less than \$1.

## デリバティブ商品の額

店頭デリバティブ 為替予約	取引相手	デリバティブ		受取担保金	差入担保金	純額*
		資産の額	負債の額			
	Brown Brothers					
	Harriman & Co.	\$ 24,811	\$ -	\$ -	\$ -	\$ 24,811
	Credit Suisse AG	9,001,748	(9,256,445)	-	-	(254,697)
マスターネットिंग契約の 対象となるデリバティブ合計		<u>\$ 9,026,559</u>	<u>\$ (9,256,445)</u>	<u>\$ -</u>	<u>\$ -</u>	<u>\$ (229,886)</u>

\*Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

## 通貨略称

HKD	-	Hong Kong Dollar
IDR	-	Indonesian Rupiah
INR	-	Indian Rupee
JPY	-	Japanese Yen
MYR	-	Malaysian Ringgit
SGD	-	Singapore Dollar
USD	-	United States Dollar

## マネー・プール マザーファンド

### 《第20期》決算日2019年7月16日

[計算期間：2019年1月16日～2019年7月16日]

「マネー・プール マザーファンド」は、7月16日に第20期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	券率	債先物比率	券率	純総資産額
		期騰	落中率					
16期(2017年7月14日)	円 10,046		% △0.0		% —		% —	百万円 284
17期(2018年1月15日)	10,046		0.0	—	—	—	—	707
18期(2018年7月17日)	10,044		△0.0	—	—	—	—	210
19期(2019年1月15日)	10,043		△0.0	—	—	—	—	159
20期(2019年7月16日)	10,042		△0.0	—	—	—	—	147

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	券率	債先物比率	券率
		騰	落中率				
(期首) 2019年1月15日	円 10,043		% —		% —		% —
1月末	10,043		0.0	—	—	—	—
2月末	10,043		0.0	—	—	—	—
3月末	10,043		0.0	—	—	—	—
4月末	10,042		△0.0	—	—	—	—
5月末	10,042		△0.0	—	—	—	—
6月末	10,042		△0.0	—	—	—	—
(期末) 2019年7月16日	10,042		△0.0	—	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

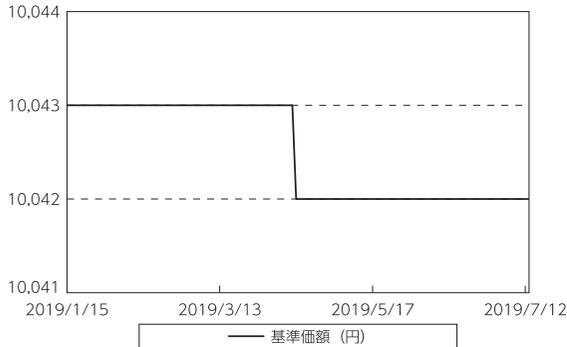
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



## ●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用や信託報酬等コストが、基準価額にマイナスに作用しました。

## ●投資環境について

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移し、足下ではマイナス0.07%程度で推移しました。
- ・日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。期首に、短期国債の需給の引き締めからマイナス0.28%程度まで低下していましたが、その後は徐々に上昇していき、足下はマイナス0.15%程度で推移しました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国のコール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。

## ○今後の運用方針

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2019年1月16日～2019年7月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 ( そ の 他 )	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,042円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年1月16日～2019年7月16日)

## その他有価証券

		買 付 額	売 付 額
国 内	コマーシャル・ペーパー	千円 12,099,991	千円 12,099,991

(注) 金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年1月16日～2019年7月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2019年7月16日現在)

## 国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 99,999	% 67.7

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

## ○投資信託財産の構成

(2019年7月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 99,999	% 65.5
コール・ローン等、その他	52,704	34.5
投資信託財産総額	152,703	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年7月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	152,703,334
コール・ローン等	52,703,391
其他有価証券(評価額)	99,999,943
(B) 負債	5,088,743
未払解約金	5,088,516
未払利息	114
其他未払費用	113
(C) 純資産総額(A-B)	147,614,591
元本	146,998,909
次期繰越損益金	615,682
(D) 受益権総口数	146,998,909口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,042円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 158,505,343円  
 期中追加設定元本額 32,230,081円  
 期中一部解約元本額 43,736,515円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0042円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

マナー・プール・ファンドVI	67,368,357円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドV(年2回決算型)	16,516,958円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	15,855,020円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドII(年2回決算型)	6,980,331円
新興国公社債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	6,316,452円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	5,154,901円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	4,314,823円
新興国公社債オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンド(年2回決算型)	2,639,752円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドX(年2回決算型)	2,252,879円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	2,234,005円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドIX(1年決算型)	1,994,907円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	1,692,054円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 資源国通貨バスケットコース(毎月決算型)	1,608,548円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	1,013,875円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	1,008,738円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	995,161円
マナー・プール・ファンドIV	976,673円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	554,401円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	200,000円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
エマージング社債オープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	99,682円
エマージング社債オープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	99,682円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インド・ルピーコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	99,602円

## ○損益の状況 (2019年1月16日～2019年7月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 17,314
受取利息	381
支払利息	△ 17,695
(B) 保管費用等	△ 113
(C) 当期損益金(A+B)	△ 17,427
(D) 前期繰越損益金	681,414
(E) 追加信託差損益金	138,453
(F) 解約差損益金	△186,758
(G) 計(C+D+E+F)	615,682
次期繰越損益金(G)	615,682

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (1年決算型)	99,592円
国際オルタナティブ戦略 Q T X-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 分配型	99,562円
U S短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 分配型	99,561円
先進国高利回り社債ファンド (為替ヘッジあり) 2014-09	99,553円
先進国高利回り社債ファンド (為替ヘッジあり) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド (為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド (為替ヘッジあり) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド (為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド (為替ヘッジなし) 2015-03	99,523円
新興国公社債オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	63,697円
世界投資適格債オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	49,966円
世界投資適格債オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	28,349円
新興国公社債オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	19,989円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	19,977円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	19,961円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	19,925円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (毎月決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	9,960円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,956円
世界CoCosオープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,953円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,952円

欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジあり）	4,979円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジなし）	4,979円
米国高利回り社債ファンド（毎月決算型）	999円
米国高利回り社債・ブラジル・リアルファンド（毎月決算型）	999円
米国高利回り社債・円ファンド（毎月決算型）	999円
米国成長株オープン	996円
合計	146,998,909円